

日本赤十字豊田看護大学大学院
看護学研究科看護学専攻（修士課程）

令和4年度（2022年度）

学生募集要項

日本赤十字豊田看護大学大学院

目 次

I	教育理念と目的	1 頁
II	アドミッションポリシー	1 頁
III	コース・専門分野の概要	1 頁
IV	研究指導担当教員の選択と事前面談	2 頁
V	入学試験	3 頁
	1 募集人数	3 頁
	2 入学試験日程・試験会場	3 頁
	3 入学試験種別選抜方法・試験時間	3 頁
VI	出願手続き	4～7 頁
	1 出願手続き	4 頁
	2 出願期間	4 頁
	3 出願資格	5～6 頁
	4 入学検定料	7 頁
	5 出願書類の送付	7 頁
	6 その他	7 頁
VII	入学試験当日の注意事項	8 頁
VIII	合格発表	8 頁
IX	入学手続き	8～9 頁
	1 入学手続き期間	8 頁
	2 納付金・納入の手続き	8～9 頁
X	その他	10 頁
	1 個人情報の取り扱いについて	10 頁
	2 個人成績の開示	10 頁

I 教育理念と目的

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識および卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

II アドミッションポリシー

看護学研究科看護学専攻（修士課程）では、このような人を求めています。

1. 本学の建学の精神に共感できる人
2. 専門分野における基礎知識を有している人
3. 科学論文を理解するための基礎的な英語力を有している人
4. 論文作成の基盤となる文章の読解力と論述力を有している人
5. 基礎的な看護実践能力を有している人
6. 将来的に看護研究者・実践者として貢献する意志のある人

III コース・専門分野の概要

1. 研究・教育者コース

分野・領域での専門性を高め、研究者・教育者として看護学の発展に寄与できる能力の育成を目指すコースです。3 分野 9 領域を設定しています。

分野	領域
基盤育成看護学	看護管理学
	看護教育・技術学
ケア創生看護学	成人看護学
	母性看護学
	小児看護学
地域共生看護学	老年・在宅看護学
	精神看護学
	地域看護学
	災害看護学

2. 専門看護師（Certified Nurse Specialist：CNS）コース

日本看護系大学協議会の認可を受けた高度実践看護師教育課程であり、専門看護師を目指すコースです。ケア創生看護学分野の小児看護学領域、地域共生看護学分野の精神看護学領域に設定しています。各領域の講義・演習・実習科目により卓越した実践能力を育成し、「課題研究」で看護実践上の課題を解決するための研究能力を育成します。本コース終了後、専門看護師認定審査に合格することで、専門看護師の資格を得ることができます。

3. 認定看護管理者コース

卓越した見識と管理能力をもった認定看護管理者を目指すコースです。基盤育成看護学分野の看護管理学領域に設定しています。講義・演習・実習科目により卓越した管理能力を育成し、「課題研究」で看護管理上の課題を解決するための研究能力を育成します。本コース修了後、認定看護管理者認定審査に合格することで「認定看護管理者」の資格を得ることができます。

IV 研究指導担当教員の選択と事前面談

出願を希望する方は、あらかじめ志望する分野・領域の研究指導教員と面談し、入学後の研究・教育活動について相談を行ってください。

※ 6月12日(土)、11月6日(土)に本学にて説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

研究指導担当教員一覧

分野	領域	研究指導教員 連絡先 Tel E-mail	研究指導内容
基盤育成看護学	看護管理学	松浦 正子 0565-41-6509 m-matsuura@rctoyota.ac.jp	看護管理独自の理論や知識をマイクロ・マクロの視点から探求し、現場の課題や政策に関する課題についての研究指導を行う。
	看護教育・技術学	山田 聡子 0565-41-6149 s-yamada@rctoyota.ac.jp	看護基礎教育および継続教育や人材育成に関する課題と、看護技術に関する課題の研究指導を行う。また、看護倫理に関する課題の研究指導も行う。
ケア創生看護学	成人看護学	東野 督子 0565-36-5285 tokuko@rctoyota.ac.jp	急性期状況にある成人患者の回復過程における援助や感染予防に関連する課題の研究指導を行う。
	母性看護学	野口 眞弓 0565-36-5170 noguchi@rctoyota.ac.jp	主に統計学的手法を用いて、母性看護学領域の研究課題、特に周産期に関する課題の研究指導を行う。
	小児看護学	大西 文子 0565-41-6424 fonishi@rctoyota.ac.jp	小児看護学領域における看護実践や療養環境および看護教育等における課題に関する研究指導を行う。
岡田 摩理 0565-36-5111 m-okada@rctoyota.ac.jp		主として質的研究の手法を用いて、心身に障がいをもつ子どもの看護や小児看護学教育における課題に関する研究指導を行う。	
地域共生看護学	老年・在宅看護学	小林 尚司 0565-41-6508 namimo@rctoyota.ac.jp	老年・在宅看護領域における研究課題、特に生活および療養の場における看護に関する課題について、研究指導を行う。
	精神看護学	村瀬 智子 0565-41-6034 tmurase@rctoyota.ac.jp	心の病への看護を切り口として、「看護とは何か」、「心とは何か」と自らに問いながら理論と実践の統合を目指した質的研究を行い、新たな学問の発展への可能性を求めて看護理論や看護モデルを構築するための研究指導を行う。
	地域看護学	長谷川 喜代美 0565-41-6006 k-hasegawa@rctoyota.ac.jp	地域看護領域、特に行政分野の保健師の活動に関する課題について研究指導を行う。
		森田 一三 0565-36-5111 i-morita@rctoyota.ac.jp	地域看護学領域、特に行政機関、地域住民による地域保健活動に関する課題について研究指導を行う。また、口腔の健康と全身の健康の関連に関する課題についても研究指導を行う。
災害看護学	小林 洋子 0565-42-2124 y-kobayashi@rctoyota.ac.jp	災害過程における救援や生活支援など災害にかかわる看護活動に関する課題について研究指導を行う。	

V 入学試験

1. 募集人数

10 名（推薦若干名を含む）

2. 入学試験日程・試験会場

（1）入学試験日程

	試験日	合格発表日	出願期間
第 1 回	令和 3 年 9 月 4 日（土）	9 月 10 日（金）	7 月 26 日（月） ～8 月 19 日（木）（必着）
第 2 回	令和 4 年 2 月 19 日（土）	2 月 28 日（月）	1 月 20 日（木） ～2 月 3 日（木）（必着）

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況により、変更になる場合があります。
変更になる場合は、本学ホームページでお知らせします。

（2）試験会場

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL：0565-36-5111（代表）

0565-36-5228（企画・地域交流課直通）

3. 入学試験種別選抜方法・試験時間

（1）一般入学試験

試験科目は、外国語（英語）・専門科目（小論文）および面接です。

試験科目および試験時間

試験科目	試験時間
外国語（英語）	9：30～10：30
専門科目（小論文）	11：00～12：30
面 接	13：30～

（2）推薦入学試験

試験科目のうち外国語（英語）が免除されます。

下記のいずれかに該当する方が対象です。

- ・学校法人日本赤十字学園が設置する大学を卒業した方
- ・赤十字施設に勤務しており、かつ看護部長等からの推薦のある方

VI 出願手続き

1. 出願手続き

次の書類をまとめて、本学所定の出願用封筒に入れ「簡易書留・速達」で郵送してください。
(窓口での受付は行いません。)

出願書類等	摘要
1 入学願書	本学所定の手紙を使用してください。
2 履歴書	本学所定の手紙に記入してください。
3 受験票 写真票 入学検定料納入票 受験票返送用封筒	カラー写真3枚(出願日前3ヶ月以内に撮影した縦4cm×横3cm 上半身、正面、脱帽のもの)を入学願書、受験票、写真票に貼付してください。 受験票返送用封筒の表に、送り先および宛名を明記し374円分の切手(速達料を含む)を貼付してください。
4 志望理由書	本学所定の手紙に記入してください(800字以内)。
5 宛名シール	本学所定の手紙を使用し、住所および氏名を記入してください。
6 証明書	(1) 大学の卒業証明書(または卒業見込み証明書)および成績証明書 (2) 「出願資格」の②による出願者(5頁)は、次の証明書 ① 既に学位授与機構により学位を授与された方は、学位授与証明書ならびに学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位習得証明書 ② 既に学位授与機構に認定修了を申請している方は、学位授与申請受理証明書ならびに学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書 ③ 10月に学位授与機構に認定修了を申請している方は、学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の修了証明書および成績証明書 (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方は、修了証明書および成績証明書 (4) 「出願資格」の⑦および⑧による出願者(5頁)は、最終教育機関の卒業証明書(または卒業見込み証明書)および成績証明書 ※ 各証明書は、発行者が厳封したものとしてください。
7 推薦書	赤十字施設に勤務しており、推薦入学試験を志願する者は、指定の推薦書を提出してください。

2. 出願期間

第1回一般および推薦入学試験：令和3年7月26日(月)～8月19日(木)

第2回一般および推薦入学試験：令和4年1月20日(木)～2月3日(木)

(締切り当日必着)

3. 出願資格

(1) 修士課程出願資格

- ① 大学を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和4年3月までに授与見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑩ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定する当該課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑪ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

※ 専門看護師（CNS）コースを希望する方は、本学大学院の出願資格①から⑪のいずれかに該当し、当該CNS分野において3年以上の実務経験を有することが要件です。

(2) 出願資格認定審査

「出願資格基準」の①により出願を希望する方は、申請期間内に「出願資格認定申請」を行なってください。

本学大学院の個別の出願資格審査では、次のいずれかに該当することを要件として審査します。

- ・日本国の看護師免許を有し看護師として実務経験が3年以上ある者で、看護系短期大学(3年課程または2年課程)、看護専門学校(3年課程)または高等学校看護師養成課程専攻科を卒業した者
- ・日本国の保健師若しくは助産師の資格を有し実務経験が3年以上ある者、または日本看護協会に認定看護師として登録されている者

① 申請書類

以下の本学大学院所定の用紙に、必要事項を記入してください。

- ・「出願資格認定申請書」
- ・「免許証の写し」
- ・「在職証明書」

② 申請期間

第1回一般および推薦入学試験：令和3年7月12日(月)～7月29日(木)

第2回一般および推薦入学試験：令和4年1月4日(火)～1月20日(木)

(締切り当日の消印有効)

③ 申請手続き

「簡易書留・速達」郵便で本学企画・地域交流課へ送付してください。

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲12番33

日本赤十字豊田看護大学 企画・地域交流課

※封筒下部に「出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。

④ 審査方法

提出された書類により審査します。場合によっては面接を行うこともあります。

⑤ 審査の結果通知

審査の結果は、下記の日程までに書面で通知します。出願資格有りとして認定された方は、「出願手続き」(4頁)により出願してください。

第1回一般および推薦入学試験：令和3年8月2日(月)

第2回一般および推薦入学試験：令和4年1月24日(月)

4. 入学検定料

(1) 入学検定料 30,000 円

(2) 振り込み方法

本学所定の振替払込取扱票を用いて、最寄の郵便局窓口から納入してください。振替払込受付証明書は必ず「入学検定料納入票」に貼付してください。振替払込受付証明書が貼付されていない場合は、出願書類を受理できません。

(3) 振り込み期間

第 1 回一般および推薦入学試験：令和 3 年 7 月 26 日（月）～ 8 月 19 日（木）

第 2 回一般および推薦入学試験：令和 4 年 1 月 20 日（木）～ 2 月 3 日（木）

※納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できません。

5. 出願書類の送付

(1) 出願方法

「出願手続き」（4 頁）を参照し、必要書類をまとめて、本学所定の出願用封筒に入れ、「簡易書留・速達」で郵送してください（窓口での受付は行いません）。

(2) 出願上の諸注意

- ① 出願書類に不備、記入漏れのある場合は受理しません。また、出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ② 出願手続き後は、書類の変更ならびに入学検定料の払い戻しには応じません。また、提出された書類は一切返還しません。
- ③ 下記期日までに受験票が届かない場合は、企画・地域交流課に必ず連絡してください。（受付時間 9 時～17 時 土・日曜日・祝祭日・臨時休業を除く）

第 1 回一般および推薦入学試験：令和 3 年 8 月 25 日（水）

第 2 回一般および推薦入学試験：令和 4 年 2 月 9 日（水）

6. その他

(1) 外国人出願者

外国人出願者は、以下の書類を併せて提出してください。

- ① 当該駐在外国公館、またはそれに準ずる機関の推薦書、ならびに在留資格を記入した外国人登録済証明書（地区町村長が発行したもの）
- ② 日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書（保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いて保証人となりうる者であること）

(2) 特別な配慮が必要な場合

受験上特別な配慮が必要となる場合は、出願に先立って事前に申し出てください。

Ⅶ 入学試験当日の注意事項

- ・試験当日は、試験開始の 20 分前までに指定された教室に入室し、着席してください。
- ・試験開始後 20 分以上の遅刻は認めません。
- ・受験票、筆記用具 [黒色の鉛筆またはシャープペンシル (いずれも HB 又は B)、消しゴム]、腕時計を必ず持参してください。
- ・食事は各自で用意してください。試験会場の周辺に飲食店はありませんのでご注意ください。
- ・外国語 (英語) については、辞書 (電子辞書不可) 1 冊のみ持込可とします。

Ⅷ 合格発表

第 1 回一般および推薦入学試験：令和 3 年 9 月 10 日 (金) 15 時

第 2 回一般および推薦入学試験：令和 4 年 2 月 28 日 (月) 15 時

日本赤十豊田看護大学管理棟玄関前に合格者の受験番号を掲示します。また、15 時以降に合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。なお、合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。合格者には合格通知書および入学手続き書類を郵送します。

Ⅸ 入学手続き

合格者は、合格通知書と一緒に送られた入学手続き書類の指示に沿って、所定の手続きをしてください。所定の手続きが完了した者に、入学許可証を送付します。

1. 入学手続き期間

第 1 回一般および推薦入学試験：令和 3 年 9 月 13 日 (月) ～ 9 月 21 日 (火)

第 2 回一般および推薦入学試験：令和 4 年 3 月 1 日 (火) ～ 3 月 11 日 (金)

※ 入学手続き期間に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

2. 納付金・納入の手続き

納付金の納入は、本学所定の振込依頼書により、指定の銀行口座へ振り込んでください。詳細は、合格通知書とともに送付する書類に明示します。

(1) 入学金は、以下の期日までに納入してください。納入後は返還できません。

第 1 回一般および推薦入学試験：令和 3 年 9 月 21 日 (火)

第 2 回一般および推薦入学試験：令和 4 年 3 月 11 日 (金)

- (2) 入学金を除く前期分納付金（前期授業料、維持運営費）は、令和4年4月28日（木）までに納入してください。令和4年3月31日（木）17時までに「本学への入学を辞退する」旨の申し出があった場合に限り、納入後の「入学金を除く納付金」は返還します。

1 年次納付金

種 類	前 期	後 期	年 額
入 学 金	320,000 円	—	320,000 円
授 業 料	340,000 円	340,000 円	680,000 円
維 持 運 営 費	100,000 円	100,000 円	200,000 円
計	760,000 円	440,000 円	1,200,000 円

※ 2 年次は入学金以外の金額

(3) 入学金の減免について

- ① 日本赤十字豊田看護大学および日本赤十字愛知短期大学を卒業した者または見込みの者は、全額を免除します。
- ② 下記の入学者は半額を免除します。
 - a. 上記①以外の学校法人日本赤十字学園が設置する大学を卒業した者または卒業見込みの者
 - b. 上記①以外の学校法人日本赤十字学園が設置する短期大学を卒業した者または卒業見込みの者
 - c. 日本赤十字社看護師等養成施設等を卒業した者または卒業見込みの者
 - d. 学校法人日本赤十字学園または日本赤十字社の職員

(4) 長期履修制度

長期履修学生は、入学金以外の納付金総額を2年制と同額とし、履修期間を3年間に延長します。

年間納付金（授業料・維持運営費）

種 類	1 年 次	2 年 次	3 年 次
授 業 料	454,000 円	453,000 円	453,000 円
維 持 運 営 費	140,000 円	130,000 円	130,000 円

※ 本学の大学院修士課程は「一般教育訓練給付制度厚生労働省指定講座」です。教育訓練施設に支払った教育訓練経費の20%に相当する額（上限10万円）がハローワークから支給されます。

X その他

1. 個人情報の取り扱いについて

提出された個人情報は、入学者の選抜以外の目的で使用することはありません。

2. 個人成績の開示

受験者本人（開示申請者）の請求により、入学試験の個人成績を開示します。

(1) 開示する個人成績の内容

一般入学試験：外国語（英語）、専門科目（小論文）の得点および総合得点

推薦入学試験：小論文の得点および総合得点

(2) 開示申請受付期間

令和 4 年 5 月 9 日（月）～ 5 月 31 日（火）

(3) 申請方法

入学試験個人成績開示申請書（請求により本学より送付）、本学受験票（コピー不可）、返信用封筒（長 3 形：切手 514 円分貼付）を添付して、受付期間内に郵送または持参してください。

(4) 問合せ先

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

日本赤十字豊田看護大学 企画・地域交流課

TEL 0565-36-5228（受付時間 9 時～17 時 土・日曜日・祝祭日・臨時休業を除きます。）

